

第 143 回理事会議事録

1. 日時 : 2007 年 6 月 29 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 30 分
2. 場所 : 四谷連盟会館 (新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F)
3. 出席者 : 【出席 14 名】 藤田公郎、野崎武、山口知也、木村修躬、大泉紘一、
神代高弘、島村京子、清水康裕、白鳥正喜、
寺本直志、久富浩、逸見徹、宮国健次、森村俊介
【委任状 2 名】 ロバート・ゲラー、古田一雄
【欠席 1 名】 平田眞
【監事 2 名】 兼岩芳樹、鳩山勝郎
【事務局 2 名】 吉田正事務局長、大政哲人競技会事業部長
(定数 : 理事 17 名、監事 2 名)
【オブザーバー】 室伏徹郎 (四谷ブリッジセンターマネージャー)
第 3 号議案のみ出席

4. 議事の経過及び結果

藤田公郎会長を議長に、清水康裕、逸見徹両理事を議事録署名人に選任し、
議題を逐一審議した。

冒頭に 5 月 26 日開催の第 26 回総会にて新たに選任された白鳥正喜理事より挨拶があ
った。

第 1 号議案 第 142 回理事会議事録の確認について

議事録の内容を確認した。

第 2 号議案 財務担当理事の選任について

斉藤寿臣前理事の辞任により空席となっていた財務担当理事として白鳥正喜
理事を全会一致で選任した。

第 3 号議案 虎ノ門実業会館四谷ビル賃料改定について

吉田事務局長及び四谷ブリッジセンター室伏マネージャーより、これまでの
交渉の経緯につき説明があった。

活発な議論が行われ、今後も慎重かつ粘り強く交渉を継続することとした。

第 4 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 九州プロジェクト

木村九州担当理事及び吉田事務局長より状況報告があった。

九州支部より提出された2011年PABF選手権を福岡で開催したいとの要望書について討議を行ったが、バンドンでのPABF代表者会議の結果では2011年はマレーシアが開催する可能性が大きいいため、日本は2012年以降の開催を目指すこととした。

2. 競技委員会

平田委員長欠席のため、大政競技会事業部長より第185回競技委員会議事録に関する報告があった。

3. 代表選抜委員会

神代委員長より第45回PABF選手権の結果に基づく世界選手権日本代表の推薦があり、討議の結果原案通り承認した。

4. 普及事業部

高橋事業部長出張中のため、吉田事務局長より事業部活動状況に関する報告があった。また、PABF選手権のジュニア及びスクール部門の結果については寺本理事(NPC)より、バンドン日本人学校及びジャカルタBCでの体験教室については同行した神代常任理事よりそれぞれ報告があった。

5. 競技会事業部

大政事業部長より事業部活動状況及び、ダイヤモンドライフマスター1名、シルバーライフマスター3名、シニアライフマスター25名、ライフマスター42名の資格取得者の報告があった。

また、6月16、17日の日本リーグ1部の中止に関する状況説明及び対応策に関する報告があった。今後同様なケースが発生した場合に備えて、何らかの規程を設けるべきではないかとの意見が出され、競技委員会にて検討することとした。

6. 国際交流事業部

吉田事業部長より事業部活動状況に関する報告があった。

French Polynesia 及び New Caledonia の PABF 加盟については JCBL として賛成することとした。

また、神代常任理事より日中マインドスポーツ大会に関する報告があった。

第5号議案 その他の議案

1. 持ち回り理事会による議案の採決結果について

5月15日から21日にかけて実施したメールによる持ち回り理事会の結果、以下の議案が承認された。

第1号議案：第13回世界チームオリンピックの報奨金について

2. 次回開催日について

今回は 8 月 24 日（金）午後 6 時 30 分より開催する。

当日配布書類：第 4 号議案「九州 PT 第 1 回報告」「PABF 大会福岡開催誘致の件」
「世界選手権日本代表の指名について」
「普及事業部報告」「競技会事業部報告」「新ライフマスター」
「日本リーグ 1 部連絡担当者宛文書」「国際交流事業部報告」

平成 19 年 6 月 29 日（2007 年）

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 143 回理事会

議 長

議事録署名人

議事録署名人